

平成 24 年 6 月 25 日
熊谷地方気象台

平成 24 年度出水期における気象情報改善について

平成 24 年度出水期より、気象情報の記述において以下の 2 つの改善を実施します。

見出しのみの短文で伝える気象情報の発表（別紙 1）

重大な災害が差し迫っている場合に一層の警戒を呼びかけるため、見出しのみの短文で伝える全般・地方・府県気象情報の発表を平成 24 年 6 月 27 日（水）から開始します。

予想最大瞬間風速の記述（別紙 2）

暴風や強風への警戒を呼びかける気象情報において、予想最大風速に加えて新たに予想最大瞬間風速を記述します。

この改善は、平成 24 年台風第 4 号を対象とした気象情報から開始しました。

担当：熊谷地方気象台

防災業務課 048-521-5858

見出しのみの短文で伝える気象情報の発表について

1. 改善の内容

大雨・洪水警報や土砂災害警戒情報等で警戒を呼びかける中で、重大な災害が差し迫っている場合に一層の警戒を呼びかけるため、本文を記述せず、見出し文のみで伝える全般・地方・府県気象情報の発表を始めます。この見出しのみの短文の気象情報では、以下の内容を記述します。

過去の重大な災害事例の引用

見出し文で“ 豪雨に匹敵 ” など、過去に大きな被害をもたらした災害を引用して情報に記述し、気象台がその時と同様の危機感を持っていることを伝えます。

重大な災害をもたらす気象に関する短い解説

見出し文で“ 激しい雨を降らせる雨雲が、 県南部で停滞 ” など、現在最も着目している顕著現象について簡潔に情報に記述し、気象台が非常に危機感を抱いていることを伝えます。

記録的な大雨の発生を記述

標題を「記録的な大雨に関する気象情報」などとした全般・地方・府県気象情報を発表し、“ これまでに経験したことのないような大雨 ” などと記述して、気象台が非常に危機感を抱いている状況であることを伝えます。

2 . 気象情報例

災害事例の引用 + 気象の短い解説

平成24年台風第 号に関する埼玉県気象情報 第 号 平成24年 月 日 時 分 熊谷地方気象台発表
(見出し) 市、 町を中心とする埼玉県南部の広い範囲において、19××年の 豪雨の時に匹敵する大雨となっています。台風第 号の接近に伴い、今後も大雨が続く見込みですので、この地域の方は厳重に警戒してください。
(本文) なし。

記録的な大雨の発生を記述

記録的な大雨に関する埼玉県気象情報 第 号 平成24年 月 日 時 分 熊谷地方気象台発表
(見出し) 市、 町を中心とする広い範囲において、これまでに経験したことのないような大雨となっています。この地域の方は、厳重に警戒してください。
(本文) なし。

予想最大瞬間風速の記述について

1 . 改善の内容

暴風や強風災害への警戒を呼びかける気象情報（全般・地方・府県）において、瞬間的に吹くより強い風への警戒を呼びかける目的で、現在記述している予想最大風速に加えて予想最大瞬間風速を記述します。

2 . 気象情報例

・・・(省略)
最大風速は、
北部 20メートル
南部 18メートル
秩父地方 15メートル
の見込みです。

最大瞬間風速は、
北部 35メートル
南部 30メートル
秩父地方 30メートル
の見込みです。
・・・(省略)

・・・(省略)
最大風速（最大瞬間風速）は、
北部 20メートル（35メートル）
南部 18メートル（30メートル）
秩父地方 15メートル（30メートル）
の見込みです。
・・・(省略)